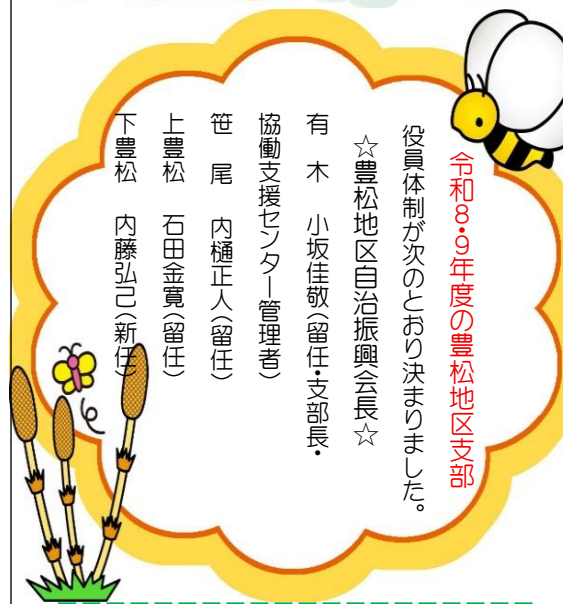


豊松協働支援センターだより・結い

****笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり****



令和8年5月15日
豊松協働支援
センター発行
第104号



令和8年度の豊松地区支部

役員体制が次のとおり決まりました。

☆豊松地区自治振興会長☆

有 木 小坂佳敏(留任・支部長・)

協働支援センター管理者)

笹 尾 内樋正人(留任)

上 豊松 石田金寛(留任)

下 豊松 内藤弘己(新任)

～お知らせ～

この度、内藤万里多事務局長の退職により
羽原聡多さん(下豊松中筋班)が臨時職員とし
て勤務しています。よろしく願ひいたします。

お試し住宅「ちょっと住みんさい豊松」に移住者が決定！

お試し住宅「ちょっと住みんさい豊松」の名称で移住定住促進の拠点としていた空き家に移住者の方が入られることが決まりました。「ちょっと住みんさい豊松」は、移住希望の方へ PR を行ったり、実際に移住定住された方との交流会を開催したりと、8 か月にわたり有効的に活用させていただきました。この度、豊松地区に新たなお仲間を迎えることは、当センターとしては本当に嬉しい限りです。当センターでは、引き続き移住促進事業に力を入れて参りますので、皆様のご協力をお願いいたします。

そこで地域の皆様へお願い！

当センターでは、お試し住宅「ちょっと住みんさい豊松」に代わる空き家を探しています！ご近所にすぐに使える状態の空き家があれば、ぜひ情報のご提供をお願いいたします。些細な情報でも結構ですので、豊松協働支援センター【TEL:0847-84-2226】へお電話ください！



「敬友会」の皆さんの
作品が郵便局に展示され
ています。風景・美人画・
静物画等力作ばかりです。



※令和8年度事業計画と予算
令和8年度は第3期豊松地区むらづくり計画の初年度となり、第2期での取り組みを継承するとともに発展させ、各部会で提案された事業計画に取り組んでいきます。また、これまで同様に地域のイベント等への参画・協力を行います。また、人口減少や高齢化が進む状況を踏まえこれからの地域の在り方を模索する取り組みを行います。

◎一般会計

予算総額 3千720万円

◎豊松屋内グラウンド指定管理特別会計

予算総額 46万円



◎一般会計
収入総額 3千917万円
支出総額 3千912万円

◎豊松屋内グラウンド指定管理特別会計

収入総額 48万円
支出総額 33万円



通常総会提出議案を可決



4月24日(金)「令和8年度豊松協働支援センター通常総会」にて全ての議案が承認されました。
主な内容は次のとおりです。

※令和7年度事業報告と決算

昨年度は、地域の皆様の強い思いの中、恒例の多くの事業が取り組まれました。盆踊り継承事業、敬老会事業、ふれあいフェスティバル事業、生涯学習事業、カブトムシドーム事業、豊松ガイドマップ「とよまつによつこそ」の製作、ACP講演会、お試し住宅「ちょっと住みんさい豊松」の開設等

フローズンアップ縁⑦～東京からのお客様～

☆川西 仁(かわにし まさし)さん 75歳 東京都町田市在住
☆滞在期間:2月13日(金)～3月19日(木) 34日間
♪お試し住宅「ちょっと住みんさい豊松」滞在記♪



この度、豊松協働支援センターのお試し住宅を体験させていただく機会をいただきありがとうございました。滞在中は地域の皆様に温かく迎えていただき、東京では得ることのできない多くの経験と気づきを得ることができました。ここに感謝の気持ちと共に御礼を申し上げます。

まず、印象的であったのは、高原特有の広がりのある景観と澄んだ空気、静けさのある生活環境です。そして安心して暮らせる環境が整っております。滞在中には、地域の皆様に歓迎会を開いていただき、多くの方と交流する機会をいただきました。音楽ライブ、野菜作り教室、スペイン料理教室など、豊松協働支援センターが企画する様々なイベントにも参加させていただきました。人口規模を考えると、文化活動や交流の機会が非常に活発であり、地域の人々が知恵を出し合いながら新しい取組に挑戦している姿が印象的でした。地域の方々とお話する中で、東京や海外での生活経験をお持ちの方など、多様な背景を持つ方が多いことにも驚きました。中山間地域でありながら閉鎖的な雰囲気は感じられず、むしろ開かれた気質と柔軟な発想を持つ方が多いという印象を受けました。

また、生活させていただいて感じたのは、都市との距離が思っていたよりも近いという点です。福山方面へは車で30～40分、岡山や広島方面へも2時間半ほどと現実的な距離であります。この立地は高原野菜(トマト他)や果実(ぶどう)などの農産物を都市部へ供給する上で大きな利点であると感じました。

また、神石高原町の歴史については、中国山地の鉄文化と関係し、いわゆる「鉄の道」と呼ばれる流通の歴史とも繋がっていることを知りました。この流通の背景が現在の開かれた雰囲気や情報感度の高さにも繋がっているのではないかと感じました。地域の人々の温かさ、また人口減少という課題に対して何とか地域を良くしていこうという強い意気込みも物凄く感じられました。

最後になりましたが、このような貴重な機会をいただいた神石高原町の関係者の皆様、そして地域の皆様に心より感謝申し上げます。

筆:川西 仁



～お詫び～

4月(103号)の「生涯学習事業
年間予定(6月以降)」に

★8月25日(火)ニチョークアート
教室 が掲載されていません
でした。大変申し訳ありません。
お詫び申し上げますと共に地区民
の皆様のご参加を心よりお待ちし
てますのでよろしくお願いいたし
ます。



あいさつ運動

青少年育成豊松地区委員会は

あいさつ運動を4月8日に行い
ました。新学期を迎えた子ども達は新1年生
と一緒に元気よく大きな声で「おはようございます！」
と登校しました。清々しい春の
朝の山々に響きました。



おはようございます!!



JIN材センター(神石高原事業協同組合) 助け合い みんなで創る 地域の輪



私たちは、町内のいろんな派遣先(職種)へ行っています。

農業、農業サービス、食品加工、介護、宿泊施設、豊の製造、小売り、自動車整備など、
JIN材センター(神石高原事業協同組合)に加入して頂いている企業等(派遣先)へ行きます。
現在の組合員数 20社 現在の派遣職員数: 6名(男1、女5)
私たちは、町内の労働力不足と地域コミュニティの抱い手不足を解消したいと考えて日々、派遣先
で作業に取り組んでいます。

私たちは、地域の発展を第一に考えています。
(JIN材センターへの相談はいつでもOKです。)

・JIN材センターへ加入をお考えの方 (企業様)

○JIN材センターに加入をお考えの方
○町内で仕事をされている農家や企業
(中小企業)の方
人材不足解消に向け、我々と一緒に
やっていきましょう

JIN材センターに就職希望の方

○JIN材センターに就職を希望される
方はいつでもご連絡ください。
○U.I.Jターンをお考えの方大歓迎。
○地元の方もご連絡ください。
一緒に神石高原町を盛り上げてまいり
ましょう。

助け合い みんなで創る 地域の輪

町内の皆様

- ・田舎では、働くところが無いから、
帰ってこれない。
- ・自然の中で子育てがしたい。でも
働くところが心配。
- ・田舎暮らしがしたい。でも仕事
がな。
- ・こんなお悩みをお持ちの方や知
り合いにこんな相談を受けたら
は、ぜひ一度お電話を。

JIN材センター(神石高原事業協同組合)
〒720-1522 神石郡神石高原町小島2025番地 電話0847-81-0144
担当: 岡崎

ジンセキコーゲン ワーカー



4月7日に豊松地区交通安全自治会は
「春の交通安全運動」に伴いテント村を
開村して通勤の方々に安全運動の街頭
啓発活動を実施しました。

上豊松自治振興会
は今年も鯉のぼりを掲げて
通勤通学の方や来町の皆様
に「こころにちはー」行つてら
うしやいーと元気に毎日声掛けを
しています。そして今年は三月の
お雛様に続き「五月人形」の
展示をしています。悠々と
泳ぐ鯉のぼりと一緒に
「一覧」さ。



今年も、「伊勢丘さくらんぼの会」の
交流田植えが4月29日に行われました。
曇り空で少し肌寒い日でしたが参加した
子ども達は元気に田植えをして泥んこ
遊びもしました。(上豊松自治振興会)

中華料理教室 ～本格麻婆豆腐を作ろう～



■日 時: 6月27日(土) 10:00～12:30
■場 所: とよまつ総合センター(2階調理室)
■持参物: エプロン、三角巾、マスク
■参加費: 1,300円 ■定員 10名様まで
■申込み: 6月19日(金)までに豊松協働支援センター
TEL: 84-2226 へご連絡ください。



講師: 岡田 啓太さん

キッチンカー中華厨房「担々
たんたん」店主。安田在住。
「本格的な麻婆豆腐をみんな
で作しましょう!!」

～7月の予定～

- ◎パン教室
7月7日(火)
- ◎健康作り教室
7月25日(土)
- ◎スペイン料理教室
7月28日(火)



●申込み・問い合わせ ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地

豊松協働支援センター【電話 0847(84)2226】



フェイスブック



ホームページ



YouTube

ご視聴を
お願いします。